令和３年度　学校だより　学校教育目標「せいいっぱい　きたえ　のびよう　東っ子」

東白川小だより

令和３年 12 月 24 日(金)　№10

２学期の　きたえる　のびる　東っ子

校庭からある学級の歓声が聞こえます。「がんばれ！」「あきらめないよ」「もうちょっと」「やったあ！」

全員が一輪車に乗れるようになって、全校の前で発表しようという目標をもち取り組む中で、うまく乗ることのできない仲間へのあたたかな声でした。仲間の声が「かんたんにあきらめないぞ」という気持ちを育て、仲間の何度も挑戦する姿が「みんなでいっしょにがんばろうね」という気持ちを育てています。少しずつ距離が伸びるたびに大きな歓声が上がりました。

８１日間の２学期が終わりました。終わってみればあっという間ですが、振り返るといろいろなことがありました。全校では「運動会」「全校登山」「ボールパスラリー」「東っ子チャレンジ（朝学習）スタート」などがありました。こういった活動の中で子供たちはたくさん「きたえ」、そして「のびて」いきました。

２学期に本格的にスタートした毎週金曜日の「東っ子チャレンジ（朝学習）」。百ます計算、そして全校で方法を統一した漢字練習。静まりかえった教室から聞こえてくるのは鉛筆がすべる音だけ。全校で継続してきた取組の中で速く正確に計算する力、ていねいに正しい漢字を書く力を付けていきました。身に付けた力は自信となり、背筋を伸ばし、足をそろえて取り組む姿にも表れています。「継続は力なり」を実感できた取組となりました。

村の文化展に出品する図工の絵への取組も忘れられません。「苦手だからなあ」という気持ちを払拭させたいという願いで取り組みました。２時間続きの図工なのに、黙々と取り組む姿がありました。「集中すると疲れるなあ」とつぶやきながら、だんだん仕上がっていく自分の作品への驚きや、満足感を味わいながら、完成させることができました。最後まで諦めずがんばった成果が全員の作品と満足げな顔に表れています。

まだまだありますが、どの取組にも当てはまるのが、簡単にはあきらめない心です。いろいろな場面で粘り強く取り組み、やり遂げ、力をつけてきた２学期です。来年も東っ子はがんばります。子供たちの笑顔のために、ご協力よろしくお願いいたします。それでは、よいお年をお迎えください。

親子で　本に親しむ楽しさ

「子供と学校の図書室を歩きながら、自分が小学生の時に読んだ本を教えてあげたり、子供が面白いという本を教えてもらったり、普段できない経験でとても楽しかったです。家に帰ってからは家族で本の話題で盛り上がりました。」

これは、夏休みに図書室に訪れた保護者の方から聞いた感想です。これを聞いて、夏休みに図書室を開館してよかったなあと思いました。ということで、冬休みも短い期間ですが、開館しますので、ぜひお子さんとお越しください。

■冬休み中の貸し出し■□■

１回に２冊まで借りることができます。職員玄関から入り、職員室に声をおかけください。

図書室開館日時　12 月 27 日(月)・28 日(火)　　１月４日(火)・５日(水)・６日(木)
９時から 15 時

東白川小学校のホームページはご覧いただけましたか

東白川小ホームページには、行事予定だけではなく、活動記録として日頃の活動の様子が写真と文で紹介してあります。学校だよりや学級通信にはない内容や写真もあります。普段はなかなかゆっくり見ることもできないかもしれませんので、冬休みを使ってご覧になってはいかがでしょうか。

寄贈　「明るい気持ち」　届けていただきました

日本赤十字東白川奉仕団の皆さんが、小学校に寄せ植えを届けてくださいました。「新型コロナウイルス感染症の心配が続く中、子供たちには、花を見て少しでも明るい気持ちになってほしい。」という日赤奉仕団の皆さんの願いがこもっています。全校の子供たちが見ることができるように、児童玄関に飾りました。日赤奉仕団の皆さんの温かいお心遣いに心よりお礼申し上げます。